

議 題	第四回 津谷大沢区	日にち	平成 24 年 1 月 21 日
	震災復興会議	時 間	19 : 00 ～ 21 : 00
場 所	新しい公共の場大沢事務所	参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・津谷大沢区振興会 20 名</li> <li>・公共の場づくり協議会、 グラウンドワーク他 9 名</li> <li>・NPO 法人アプカス 2 名</li> </ul>

参考資料	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 補助事業提出書類一式と取組内容の新旧対照表</li> <li>2. 「聞き取り概要」</li> <li>3. 「本吉町農水産物加工品開発プロジェクト」(案)</li> <li>4. 「復興計画のたたき台を考えてみましょう」(プレゼンテーション)</li> </ol>
会議事項 及び 話し合いの 結果	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 農林水産省補助事業の内定とこれに伴う計画変更について (説明: 斎藤専務) <ul style="list-style-type: none"> <li>・交付金は上限355万円に変更決定。</li> <li>・これに伴う取組内容の変更→「新旧対照表」で説明</li> <li>*2月、3月と行うワークショップへの積極的な参加をお願いしたい。</li> </ul> </li> <li>2. 震災発生当日の様子など聞き取りについて (説明: 福岡教育大学井上教授) <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生 16 名の協力で行う。日程 2/21、22 一人当たり約一時間</li> <li>*被災記録として冊子にまとめ後世に残す。</li> </ul> </li> <li>3. 水産物加工品開発プロジェクトについて (説明: GW 福岡大谷事務局長) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークショップの開催は補助事業と重ならないよう4月以降に行う。</li> <li>*住民、企業、行政、小泉川鮭増殖組合が協働し夢のあるプランを実現させよう。</li> </ul> </li> <li>4. 震災復興計画について (説明: 村中理事長) <ul style="list-style-type: none"> <li>・2回のワークショップの結果を踏まえた土地利用・施設整備の方向について</li> <li>・2月後半に全体中間報告会、3月末までに計画をまとめるためにコンスタントに会議を開催していく。</li> <li>*住宅用地は集積圏と個別のミックスか。</li> <li>*大沢全体の復興より被災者の復興を優先させるべき。</li> </ul> </li> <li>5. その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>*仮設集会所は2月中には完成予定。(アプカス)</li> <li>*手作りひな人形を差し上げたい (GW 寒町工)</li> <li>→2/4 (土) に津谷の仮設住宅入居者全世帯に配布予定。同日手作り交流会も開催</li> </ul> </li> </ol>
その他	<p>○次回の復興会議は1月29日(日) 19:00～</p> <p>○第6回会議は2月4日(土)、全体中間報告会は2月25日(土)を予定。</p>

